



梅の花が咲き終わり花粉が飛び始める時期となりました。皆様体調は如何でしょうか？ 文：小川 康成
春は、卒業式や入学式などの行事も多く、転勤・配置換えなど生活の変化も多くの方にあります。
自動車保険の使用目的や年令条件、主に乗る方や住所の変更など保険の変更手続きもお忘れなく。

人口に関する変化も

総務省が発表したデータによりますと、2023年の国内出生数は75万8,631人（前年比▲5.1%）と8年連続の減少となりました。出生のベースとなる婚姻数も48万9,281組と50万組を下回り、90年前の1933年（昭和8年）並みとなりました。昭和8年は、少し前に満州事変が起き、日本が国際連盟を脱退するなど、ジワジワと戦争への足音が聞こえてき始め、軍拡へと進む不安の中での年です。昨年の婚姻数は、その年と同じレベルまで落ち込んできたこととなります。

今、婚姻適齢期の人達が抱える不安は何でしょうか？

出生数と反対に死亡数は、159万3,503人と3年連続増加しており、**出生と死亡の差（自然増減数）は▲83万1,872人**となります。これは、人口約42万人の豊田市+約38万人の岡崎市を上回った人数ですので、**毎年日本から豊田市+岡崎市の人口が居なくなり、その規模の街が消滅している**こととなります。

自然増減(出生数－死亡数)			
年次		自然増減数	自然増減率
1900	明治 33 年	509,790	11.6
1910	明治 43 年	648,623	13.2
1920	大正 9 年	603,468	10.8
1930	昭和 5 年	914,234	14.2
1940	昭和 15 年	929,272	12.9
1950	昭和 25 年	1,432,631	17.2
1960	昭和 35 年	899,442	9.6
1970	昭和 45 年	1,221,277	11.8
1980	昭和 55 年	854,088	7.3
1990	平成 2 年	401,280	3.3
2000	平成 12 年	228,894	1.8
2010	平成 22 年	-125,708	-1.0
2020	令和 2 年	-515,854	-4.3

減る人口に対して、増えるものは？



人口が減少する中で増えているのが**介護**です。

2022年の要介護+要支援者の認定者数は、693.3万人となり、人口1億2,240万人の5.6%に当たります。つまり、20人に1人は何らかの介護認定を受けていると言えます。

介護にかかわる費用データで**平均月額**は、**在宅の場合48,000円、施設入居の場合122,000円**です。ただ、介護期間は平均で5年1カ月となり、働きながら家族の介護をする人も約365万人となっています。長期間に渡る親の介護で、介護する側の子供が体調を崩し入院という笑えない話も現実となっております。それに加え、退職することで目先の減収だけでなく、将来の年金にまで影響がおきる場合も有ります。介護は、病気などから突然始まったりしますので、元気なうちに家族で話し合い、費用の面だけでも考えないといけない問題です。

ただ、更にこの状態は好転の兆しがありません。生涯未婚率は男性で28.3%と約3人に1人、女性で17.8%と6人に1人となっており、その人たちを誰が介護するのか？も社会課題です。男性は学歴が高いほど未婚率が下がりますが、女性は逆に学歴が高いほど未婚率が上がるそうです。大学卒の女性の未婚率は、27%と男性と同じく3人に1人となっています。親や子を頼らない自助努力の備えが求められる社会になっています。

貯金？
介護保険？



メンバー 近況報告

名古屋城へ行ってきました！

西井 紗輝子



息子は、初めてのお城見学だったので「お城見に行こう！」と誘ったところ、「ラプンツェル？」と言ったので、本物を見せてあげたかったから連れて行きました。

本丸御殿は、金運があがるんじゃないかな？と思うくらい金ピカでした。息子も眩しいくらいの金ピカでビックリしていました。名古屋空襲で消失しましたが、2018年に復元されたものが完成したようです。江戸時代の工法や材料を使って忠実な復元がされており、凄すぎました！天守閣は設備の老朽化や耐震性の確保で城内の見学は閉館していましたが、外からみた城の迫力で満足です。



今回は是非、中にも入って見学したいなあと思いました。その後は、金シャチ横丁を散策しましたが、お昼ご飯を食べてから行ったので、食事はしませんでした。でも、とても食べたいと思ったのが、「金箔のソフトクリーム」天気はとても良かったのですが、風が冷たく寒くて諦めました。今回は食べてみたいです。今回の楽しみもできお散歩もできた、とても満足の日でした♪

これからは桜が咲く季節です、暖かい日に皆さんも行ってみたいですね。

花粉症

佐々 夏海



この時期になると毎年花粉症に悩まされます。今年は暖冬の影響で例年より花粉が飛び始めるのが早かったそうです。前年と比べると多くの地域で花粉の飛散量は少ない予想となっていますが飛散開始が早まった分、花粉症の方は飛散量が少ない恩恵をあまり感じないのではないのでしょうか。

私も10年以上花粉症ですが、何故かここ数年で花粉症の症状が軽くなってきたような気がしています。鼻水や目の痒みという症状はありますが以前より軽くなっていて、花粉症の薬や目薬を使わなくても耐えられる程度になっています。生活の中で花粉対策をしたり、何か変えたことがあるわけでもないですが体質が変わったのでしょうか。ですが前まではスギ花粉のみに反応していたので花粉症は3月後半ごろには落ち着いていたのですが、最近は4月頃になっても花粉症の症状を感じることもあり、ヒノキ花粉にも反応しているのではないかという疑惑が出てきております。花粉症の期間が延びるのは辛いのでヒノキ花粉については疑惑のまま確信はせず、スギ花粉の症状が軽くなったことだけを認めて花粉の季節を乗り越えたいと思います。

ラーケーション

古川 友架

小、中、高校生のお子様がいらっしゃるみなさんはラーケーション取られましたか？2023年下期から愛知県で導入された「ラーケーション」とは、「ラーニング」と「バケーション」を組み合わせた造語で、学びを目的として休暇を楽しむこと事前に学ぶ日程・場所・内容などの届け出をすれば平日に学校を休める制度です。2人とも土日休みで主人が平日なかなか休めないのと、授業が受けられないので、今年はあえてラーケーションを取らなくても思っていたのですが、2月からラーケーションを取るお友達が増え、娘が「私もラーケーション取りたい」と言ったので、近場ならと娘と話し合って両親と一緒に南知多ビーチランドに行くことになりました。お友達に聞くとディズニーやUSJなどテーマパークに行く子が多いように思います。学びという感じでお休みを取っていない子がほとんどだったので、気軽に取れました。やはり、平日だと人が少なく乗り物もほぼ貸し切り状態でしたし、ほとんど並ばずにイルカやアシカ、アザラシにも触れられよかったです。ショーやアトラクションを存分に楽しめ、いい体験になったのかなと思います。小学生になり、なかなか休みが取れないと思っていたので、ラーケーションを活用して今度は旅行にも行きたいと思います。

